



2023年12月 診療カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

住所:東京都中央区日本橋大伝馬町13-8

メディカルプライム日本橋小伝馬町3階
TEL:03-3639-3110 FAX:03-3639-3112

今年一年
大変お世話に
なりました。
来年も
よろしく
お願いします



ご注目!



新しい
予約システム

18時最終受付

2024年1月 診療カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3

「今月の言葉」

遠くで起きている戦争は いつ終わるかもわからない
せめてぼくらはずっとお互いを 許し合い生きよう
~「世界でいちばん好きな人(KAN)」より~

お知らせ

- ・インフルエンザ予防接種実施中!
- ・12/30~1/4 年末年始休診
- ・1/5(金)通常診療開始



アナログとデジタル

師走を迎え、何かと慌ただしい頃となりましたが、皆さま、いかがお過ごしでしょうか?

さて、当院では2019年6月開院以来利用してきた診療予約システムを別のシステムへ変更し、ホームページも改訂作業を行っております。ホームページには医療Dxや医療ICTを当院の特徴の一つとして挙げようと考えています。Dxとは一般的に「デジタルによる(ビジネスや生活の)変容」、ICTとは「情報伝達技術」を表します。ICTはSNS、チャット、スマートスピーカーなどコミュニケーションを主体としている点が大きな特徴です。そして、これらの推進には情報のデジタル化が重要となってきます。

そもそもアナログとデジタルの違いとは何でしょうか?よく「私はアナログなので」と仰る方がいらっしゃいますが、その「アナログ」は「時代遅れ」の意味で使われているようです。

本来「アナログ(analog)」はanalogy(類似・相似)からきていて、連続した量のことを表し、一方で「デジタル(digital)」はラテン語のdigitus(指)からきていて、指でかぞえることから、「離散量(とびとびの値しかない量)」を意味する言葉だそうです。アナログとデジタルの対比でいうと時計や体温計、レコードとCDなどがイメージしやすいでしょうか?昔からの時計や水銀の体温計は時計盤の針や目盛りを見ます、一方デジタルは数字で表示されます。アナログの時計は物理的には12時34分56.789秒などあらゆる時間の表示が可能ですが(そこまで細かくは見えませんが)、デジタルの時計では最小単位が秒の場合、秒と秒の間を表示することはできません。レコードとCDでいうとレコードは音の波そのものをレコードに溝として刻みこみ、CDは音の波をデジタル信号に変換して記憶しています。理屈からいうとデジタルよりもアナログのレコードの方が音の情報量が多く豊かな音質が再現できる可能性があります、レコード自体の劣化など再生環境によっては音質が変化してしまいます。一方でCDはプレイヤーにつなげれば常に安定した一定の音を再生することができます。

一般診療	月	火	水	木	金	土	日
10:00-13:00	●	●	●	●	●	●	×
15:30-19:00	×	●	●	●	●	×	×

●9:00-12:30

デジタルには・正確である・劣化しにくい・コピーや伝送による劣化がない、再現性が高いなどのメリットが多くあります。そのデジタルのメリットを享受するにはデジタル化の過程で、物事に優先順位をつけ、それ以外を簡素化、または削除するというプロセスが生じます。

たとえば買い物におけるセルフレジでは、品物のスキャン、会計、支払いまでを機械が行います。その一方でこれまでレジの店員が行っていた「お箸はいりますか?」「レジ袋はいりますか?」などの声かけ、コミュニケーションはありません。また、袋詰めをしたり重いものを持ってくれるようなサービスもありません。これはもしかすると高齢のお客さまにとっては有人レジのほうを好み、セルフレジを敬遠する原因となっているかもしれません。しかし、日本では近年「人手不足」「働き方改革」「労働生産性の向上」のために、アナログ対応に限界がきており一層のデジタル化を推進する動きを止めることはできません。

当院でも予約や問診などはWEBを利用をおすすめしており、会計もキャッシュレスのご用意をしています。これは、患者さまをお待たせしないため、受付スタッフの負担と誤処理を減らすことが目的です。

手書きの問診票では同じ「わたなべ」が「渡辺」「渡邊」「渡邊」「渡部」、「やまさき」が「山崎」「山崎」「山崎」「山崎」「山崎」など複数の文字が存在し、それが手書きだと判読が困難であったり、受付も思い込みで間違った字体で入力してしまうリスクがあります。現金での会計でも、お釣りのまちがいが発生したとしてもそれを後から検証することは難しく、また常に小銭を切らさないように準備もしなくてははいけません。

WEB入力、キャッシュレス対応はじめデジタル化を意識している当院ではありますが、もちろんそういったことが難しい方も安心してご来院いただけるよう準備も万全ですし、スタッフ一同、心をこめた温かな対応は他のどこのクリニックにも負けません。

さて今年もあとひと月となりました。世界では戦争も終わりが見えず、毎日多くの尊い命が失われています。私たちは無力でどうすることもできないことばかりですが、せめて自分たちは周りの人々と争わずに平和に生きていきたいと思っています。新しい年は平和な良い年になることを祈ってやみません。

今年も大変お世話になりました
クリニック通信もお読みいただき、どうもありがとうございました
また来年もどうぞよろしくお願いいたします

文責 齋藤 幹